

参議院宮城県選挙区選出議員選挙

選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡場所
小畑きみ子	宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 2-20 電話 022-725局 3405 番

受理年月日	令和 年 月 日
受理番号	No.

子育て世代が  
政治を変える

「政治の役割は命と暮らしを守ること」  
8人の子を育てる母として、  
働く現役世代として、日々暮らしが  
苦しくなっているからこそ、  
政治の流れを私は、変えたい。



1999年から看護師としてJCHO仙台病院などで勤務。  
看護師キャリア20年、3～16歳の4男4女8人の母。  
2019年、宮城県議会議員に当選。  
自身の経験をもとに医療、子育て政策を中心に取り組む。

4男4女と夫の10人家族  
元宮城県議会議員、看護師

もっと良い未来に1票を！

1 コロナ対策、安心医療に

こんな時代だからこそ、家族や大切な人を守りたい。コロナウイルス対策ははじめ今後も起こりうる感染症対策はもちろん、平時の医療体制の整備・拡充も地域間格差の解消も待ったなしです。介護や福祉分野も含めて、看護師20年の現場経験を活かして命と暮らしを守ります。

2 雇用と生活を守る政策に転換

急激な円安・物価高には、公的資金を機動的に投入してガソリンや小麦などの生活必需品の値上がり防止するとともに、月1万円の家賃補助を実施します。さらに、消費税を時限的に5%へ減税して生活を下支え。企業負担の軽減策を講じながら最低賃金を段階的に1500円に引き上げます。物価高にも負けない年金制度の見直しも図ります。

3 子どもたちがもっと生き生きと  
チャレンジできる社会に

家庭の経済力に左右されない、子どもがもっとチャレンジできる社会の実現のために教育の無償化は必須。学校給食費の無償化、高等教育、大学教育の授業料無償化、児童手当は所得制限撤廃して高校卒業年次まで延長します。

4 食料政策を抜本的に見直そう

ロシアのウクライナ侵略によって、世界の食の安全が脅かされています。食は命の源です。今こそ、外国に依存してきた日本の食料政策を大転換して食料自給率の大幅アップを最優先に取り組みます。戸別所得補償制度を復活させ、食材王国みやぎが日本の食料基地の先頭に立つべく農林水産業に力を注ぎます。

小畑きみ子事務所

〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 2-20  
Tel: 022-725-3405 Fax: 022-725-3416  
mail: kimikoobata@gmail.com



kimikoobata.com

小畑きみ子  
44才  
立憲民主党  
公認